

# “デジタル・インド” との共創 日本企業のパートナーとしての インドの魅力

インドの現場を最も知る  
繁田奈歩氏が語る

インドの人口は約13億人。経済成長も著しく、2030年までにGDPが日本、ドイツを抜き世界3位になるという予測もあります。また、市場としての魅力だけでなく、近年はデジタルビジネスの開発拠点、IT人材の供給地としても存在感を増しています。実際に、「インドのシリコンバレー」と呼ばれるバンガロールやハイデラバードでは、グーグル、アマゾン、IBMなど大手IT企業の多くが研究開発拠点を設けています。アマゾンは、ハイデラバードにオフィス面積約17万平方メートルと本社としては世

界最大の広さのオフィスをオープンしたばかりです。

今回のイノベーション・トークでは、これまで20年近くにわたってインドに進出する日本企業のためにリサーチやハンズオンでの事業開発を行ってきた繁田奈歩さんに、「グローバルビジネスにおいてなぜ今インドが注目を浴びているのか?」「日本企業がインドとともにビジネスをすることにどんな魅力があるのか?」などのトピックについて、事例を交えながらお話いただきます。

日時

令和元年 **9月19日** 木 18:30~20:00  
(受付は18:00~)

**参加無料**

※要予約 詳しくは裏面へ

定員

**30名**

会場

**イノベーション・ハブ・ひろしまCamps**

広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F [アクセスマップは、裏面へ](#)

対象

- インドビジネス、グローバルビジネスに関心のある方
- イノベティブなアイデアや人が集まる環境づくりに関心のある方

スピーカー

**繁田 奈歩** 氏 株式会社インフォブリッジ・ホールディングス・グループ  
代表取締役

東京大学時代にインドを放浪し、旅行会社を設立。マーケティングリサーチ会社インフォプラント(現:マクロミル)の設立に加わる。同社役員となり、中国子会社を立ち上げる。同社がYahoo Japanの子会社となったのを機に独立し、インフォブリッジを設立。現在はインドを中心としたアジア各国でオンラインリサーチ&コンサルティング事業、農業や食に特化したスタートアップ支援などに取り組む。インド・デリー在住。

タイムスケジュール

18:30-	講演
19:30- 20:00	質疑応答

主催  
お問い合わせ

広島県商工労働局 イノベーション推進チーム ☎082-513-3353

〒730-8511 広島市中区基町10-52  
✉ syoinnov@pref.hiroshima.lg.jp

Facebookページ  
「イノベーション・ハブ・ひろしま Camps」



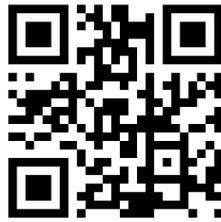
# お申込み方法

## ホームページ

広島県ホームページより   を検索してアクセスしていただき、「参加申込み」をクリックして必要事項を記入のうえ送信してください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/ques/questionnaire.php?openid=988>

(上記URLのホームページからお申込みいただくことができます。)



## 会場案内図

### イノベーション・ハブ・ひろしまCamps

広島市中区紙屋町1-4-3 エフケイビル1F

※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください

#### アクセス

##### 市内電車

「紙屋町東」、「本通」下車 徒歩約2分

##### バス

「紙屋町」下車 徒歩約1分

「本通り」下車 徒歩約2分

##### アストラムライン

「本通」駅下車 徒歩約4分

「県庁前」駅下車 徒歩約5分

